

電波時計 取扱説明書

[電波受信機能 ON/OFF 付き]

- お買い上げいただきありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本製品は日本標準電波仕様のため、電波修正機能は日本国内用になります。海外で使用する場合は、電波の自動受信をOFFにしてご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

安全上の注意 必ずお守りください

図記号の説明

	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。		この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。
--	------------------------	--	---------------------------

警告 死亡または重症などを負う可能性が想定される内容です。

電池から漏れた液に触れない。
失明や火災などの障害が発生する恐れがあります。目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。

幼児の手の届く所に設置、保管しないでください。
電池の誤飲や、壁掛け木ネジにより、けがをする恐れがあります。万が一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

電池について。
ショートさせたり、分解、加熱、火気への投入などは行わないでください。発熱、破裂の原因となります。

注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

電池は⊕/⊖を正しく入れてください。
電池の液漏れや発熱、機械の故障、けがの原因になります。

時計を使わないときは、電池を取り出してください。
入れたままにする、古い電池からの液漏れなどにより、時計や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。

製品仕様に記載された電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていても、すべて新しい電池と交換してください。
時計が止まったときは、新しい電池に交換するか、電池を取り出してください。

強い振動や落下など、衝撃を与えないでください。
故障や破損の原因になる恐れがあります。

ぬれた手で触らないでください。
さびや故障の原因になる恐れがあります。

分解や改造をしないでください。
けがや故障の原因になる恐れがあります。

誤った方法でお手入れをすると表面が変化したり、色落ちしたり、傷がつく恐れがあります。次のことをお守りください。

表面を強くこすらないでください。
傷や故障の原因になる恐れがあります。

漂白剤や洗剤、化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類、各種ブラシを使用しないでください。
変色したり、傷が付く恐れがあります。

電波時計について

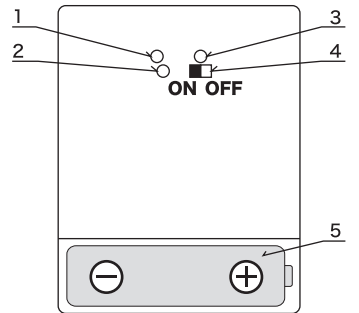
■電波時計／電波修正機能とは
標準電波を受信して、自動で時刻を修正する機能を持った時計です。

■標準電波とは
日本標準時(JST)をお知らせするために、情報通信研究機構(NICT)が運用している電波です。国内2カ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。 ・福島局:おおたかどや山標準電波送信所(40kHz) ・九州局:はがね山標準電波送信所(60kHz)

■電波の受信範囲について
標準電波の受信可能な地域は条件により異なりますが、送信所から約1000～1200kmとなります。受信しやすい電波を自動的に選択して受信します。ただし、受信範囲であっても、天候、設置場所、時計の向き、時間帯(昼/夜)、地形、建物の影響などによって、受信できない場合があります。ご使用の際は、できるだけ電波を受信しやすい窓際などに設置してください。電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で動作します。

ご使用方法

各部の名称



- 1. M.SETボタン**
手動設定の時に使用するボタンです。
- 2. RESETボタン**
リセット操作をするためのボタンです。
- 3. RECボタン**
強制受信をするためのボタンです。
- 4. ON/OFFスイッチ**
電波受信機能をOFFにするスイッチです。
- 5. 電池ホルダー**
電池は電池ホルダー内の⊕/⊖表示の向きに合わせてください。

時計の使い方

- ①電池を入れてください。**
乾電池の⊕/⊖を確かめ、確実に電池ホルダーに入れてください。
- 電池⊕/⊖を逆向きに入れしないでください。**
充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に作動しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。
- ②針が動き出します。**
 - 電池を入ると針が早回りで動き出します。
 - 12時の位置で全ての針が停止します。(電波受信状態)
 - 受信待機中は、針が止まったままになりますが、故障ではありません。
 - 針の停止位置が多少前後にずれますが、故障ではありません。
- ③電波受信の結果がでるまで、そのままお待ちください。**
 - 通常10～15分で受信しますが、受信環境によって、受信までの時間は異なります。
 - 電波を受信すると針が早回りで動き出し、正確な時刻を指します。
 - 受信待機中は、ボタン類を操作しないでください。誤作動の原因となります。
- ④電波受信できなかった場合**
 - 電波受信待機状態(12時停止)から16分間で受信できなかった場合、針はその位置(12時)から運針を始めます。

※このような場合は、以下の方法をお試しください。

- 手動で時刻を合わせる
- ・運転中の操作
 - [1]M.SETボタンを約3秒押しすると時分秒針が停止します。
 - [2]一旦ボタンを離して再度、M.SETボタンを押すと、約1秒後に時分秒針が動き出します。(押し続けている間、針は動き続けますので、現時時間の少し手前でボタンを離してください)
 - [3]以降、1回押すごとに1分進みます。
 - [4]現時刻に合わせて、RECボタンを1回押し操作終了となります。
 - [5]時分秒針が動き出します。
 - (RECボタンを押さなかった場合は、3分後に動き出します。
- ・針が停止中の操作
上記[2]からの操作になります。
- 強制受信をして場所を変えて受信を待つ
- [1]RECボタンを約3秒間押しします。
 - [2]針が早回りで動き出し、12時位置で停止します。
 - [3]受信待機状態に入ります。

16分間で受信できなかった場合は、「強制受信以前の位置」から始動します。(例:30分遅れて運針中に強制受信し、受信できなかった場合は、再び30分遅れの状態に戻って再始動します。)

※電波受信をしやすい窓際などに、時計を移動させてお試ください。

■昼夜そのままにして様子を見る
夜間は比較的電波の受信状況が良くなりますので、受信する可能性が高くなります。(1日8回の自動受信で受信に成功すれば、現時刻に修正します)

- ⑤リセット操作について
 - 以下のような場合にRESETボタンを押してください。設定されている内容が初期状況に戻ります。(電池を入れたときと同様に針が早回りで動き出し、12時位置で停止して、受信待機状態になります。)
 - ・操作中に不明な点が出てきた場合
 - ・現時刻で作動していた時計に異常な症状(時間の狂いや停止など)が確認された場合

電波の自動受信のON/OFF操作

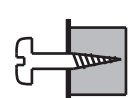
本製品は、工場出荷時に電波受信機能がONに設定されています。本製品は誤作動が生じやすい場所で使用する場合や、意図的に時間をずらして使用する場合には、電波を受信しないようにすることができます。

※電波を受信しないときの時間精度は、平均月差±30秒以内(常温での使用時)となります。

- (ご使用例)
- 設置場所にて頻繁に時間の狂いや、時計停止など誤動作が発生した場合
 - 一旦、受信環境の良い場所で電波を受信させ、現在時刻となった後に、スイッチをOFFにして元の設置場所にもどす
 - またはスイッチをOFFにした後、手動操作で時間を合わせてください。(時分針のみ)
 - 意図的に時間をずらして使用する場合 → ●現時刻で作動中の時計のスイッチをOFFにした後、手動操作で時間を合わせてください。(時分針のみ)

時計の設置場所について

- 時計の使用場所は、できるだけ電波を受信しやすい窓などに設置してください。
- 製品は安全な場所、邪魔にならない場所、お子様の手の届かない場所でご使用ください。
- 無理な力を加えないでください。衝撃により破損する場合がありますので、お取扱いは十分注意してください。
- 故障の原因となりますので以下の場所でのご使用は避けてください。
 - ・ 振動・衝撃の多い場所
 - ・ 時期のある場所
 - ・ 浴室など湿気の多い場所
 - ・ 埃の多発する場所
 - ・ 温度が40℃以上、0℃以下になる場所
- 掛ける時は、時計を上下左右に動かし、外れないことを確認してください。
- 石膏ボード、コンクリート等の壁に掛ける場合は、付属の掛け具(木ネジ)は絶対に仕様しないでください。
壁の材質、構造に合った市販の掛け具をご使用ください。
- 直射日光、高温多湿の場所は避けてご使用ください。



■標準の送信停止について
標準電波は、毎時15分と45分から各1分間は、一部の時刻情報の送信が中断されます。また、送信所の定期点検や落雷などの影響により、標準電波の送信が停止(停波)することがあります。
標準電波の送信状態については、「情報通信研究機構」のホームページをご覧ください。(http://jij.nict.go.jp)

海外でのご使用について
この時計は、日本の標準電波に対応しています。海外でご使用になるときは、電波の自動受信をOFFにして手動で時刻を合わせてご使用ください。自動受信をONのままで使用すると、まれに日本の標準電波を受信し、日本の標準時刻を表示したり、ノイズにより誤った時刻を表示することがあります。

電波を受信しにくい環境
次のような場所では、電波を受信できない場合や誤った時刻を表示することがあります。

- ・ 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など電波障害が起きやすいところ
- ・ ビルの中、ビルの谷間、地下
- ・ 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く
- ・ テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリなどの家電製品やOA機器の近く
- ・ 金属製の雨戸やブラインドの近く
- ・ 朝夕の時間帯、雨天のとき
- ・ スチール机など、金属製の家具の上や近く
- ・ 乗り物の中(自動車、電車、飛行機など)
- ・ その他、電波ノイズを発生させるものの近く

付属品 はじめにお読みください。

- 取扱説明書(保証書付き):1枚
- モニター用電池(単3形アルカリ乾電池):1個
- 木ネジ:1本

※付原の電池は、動作を確認するためのモニター用電池(お試し用電池)となります。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。

電池について 正しく使用してください。

電池の液漏れや破裂を防ぐために、次のことをお守りください。

- ・ 時計が止まったときは、新しい電池に交換するか、電池を取り出す。
- ・ 動いていても1年に1回定期的に交換する。

- 電池の種類について
 - ・ 充電式電池や初期電圧が高い電池を使用しないでください。正常に作動しなかったり、電池寿命が短くなるなどの不具合が発生する場合があります。
- 電池の寿命について
 - ・ 付属の電池は工場出荷するときに入れてありますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
 - ・ 温度などの使用条件により、製品仕様より電池寿命が短くなる場合があります。
 - ・ 買い置きした電池を使用した場合、その保管状態により、乾電池に示されている「使用推奨期間」よりも電池寿命が短くなる場合があります。

お手入れについて

・ 静電気により時計や壁が汚れることがありますので、定期的な汚れを落としてください。
・ 汚れを落とすときは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れが落ちにくいときは、水分をしっかりと切った柔らかい布で拭き取ってください。その後水分が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

注意 誤った方法でお手入れをすると表面が変化したり、色落ち、傷が付く恐れがあります。次のことをお守りください。

表面を強くこすらない。

漂白剤や洗剤、化学ぞうきん、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類、各種ブラシを使用しないでください。
また殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。

故障かな?と思った時は

本製品が正常に作動しない時は修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。
なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期間をご確認のうえご使用ください。

症状	考えられる原因	処置方法
時計が数秒程度の遅いで動いている		そのままでも電波受信後に自動修正されます。
秒針のみ停止している	電波の受信中、または時刻修正中である	
時計が数分程度の遅いで動いている	電波の受信に失敗している可能性が考えられます	強制受信、またはリセット操作をした後、窓際などの電波受信環境の良さそうな場所に移動させて電波受信をお待ちください。
時計が全く異なる時間で動いている	時刻電波以外に反応して、誤作動(誤受信)を生じた可能性が顔が得られます	
待機時刻の12時で時計が止まっている		恐れ入りますが販売店までご連絡ください。
待機時刻の12時以外の時刻で時計が止まっている		
症状の改善が見られない		

保証書【電波時計】

○保証について

通常のお取扱いで万が一機械故障が生じた場合、下記の保証規定により無償修理いたしますので、本保証書と製品を販売店までご持参の上ご依頼ください。次の場合は、保証期間内でも有償修理になりますのでご了承ください。

- ・ 誤った使用による故障
- ・ 不適当な修理や改造、分解による故障
- ・ 火災または天災による故障
- ・ ご使用中に起こる外観の変化(本体の傷など)
- ・ 本書のご提示のない場合
- ・ 本書に必要事項の記入及び販売店印がない場合、または字句を書き換えられた場合

本保証書は、修理・点検などの際に発生する送料を保証するものではありません。
また修理の際、外観の異なる代替品を使用する場合がありますのでご了承ください。
※本書は日本国内のみ有効です。

加藤木工株式会社

〒501-4223 岐阜県郡上市八幡町稲成511番地13
TEL : 0575-65-4450 MAIL : info@katomoku.jp

■製品使用 改良のため、予告なく変更する場合があります

精度:	平均月差±30秒(気温5～35℃で使用した場合)(電波受信による時刻修正を行わない場合)
表示精度:	±1秒以内(電波受信による時刻修正の直後)
使用温湿範囲:	0℃～40℃
使用電池:	単3形乾電池 1個
電池寿命:	約7～9ヶ月(受信修正機能の稼働状況によっては、電池の消耗が早まります)
受信電波:	標準電波(JJY) 周波数:40kHz/60kHz)のうち最適な方を選択して受信
自動受信回数:	最多8回/1日

※針(針の表示)誤差について:構造上、若干の指針誤差が生じる場合があります。
※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。